

特別養護老人ホーム

季節の行事

三月に入り、テレビのニュースでは新型コロナウイルスの報道で気分が暗くなります。

利用者さんからは、「えらいこったなあ」と身内の方や私たちスタッフの身体のことを気にかけて「あんなばようやりやーよ」と声を掛けて頂いてます。

特養の行事として、年末にクリスマス会がありました。スタッフが何度も打ち合わせを重ね男性スタッフが美しい姫（怪しい姫？）に変身して、会を大いに盛り上げて楽しいひと時を過ごしました。



二月は、今年も赤鬼・青鬼・白鬼がやってきました。「白鬼は見たことないよ」と突っ込まれる場面もありました。鬼が弱すぎたのかわりに利用者さんの投げげる豆の威力が強いのか無事に鬼退治ができました。



三月は、それぞれのフロアにてお抹茶会と屋台のたこ焼き会を行いました。目で見たり、実際に作ったり、一番は食べる事ですが、皆さんそれぞれ楽しんでおられました。



ケアハウス

昼食会

だんだん暖かくなり、外出しやすい季節になってきました。先日昼食会で美味しいお寿司をいただきました。



令和二年度も、お花見・足湯など色々な企画を考え、皆様と楽しい思い出を沢山つくっていききたいと考えております。



デイサービス

音楽療法

二月八日に音楽療法を開催しました。普段はカラオケに参加されない利用者様も皆さん、ピアノの演奏に合わせて童謡や「星影のワルツ」「高原列車は行く」などの昔の歌謡曲を、元気に大きな声で歌ったり、先生の手拍子に合わせてタンバリンを叩いたり、身体を動かしたりして、認知症予防や改善のため、脳の活性化や心身に安定をもたらすリハビリになりました。



蟹江町東地域包括支援センター

ケアラズカフェ

毎月第一木曜日に、蟹江町の「多世代交流施設泉人」にて「介護者の集い」改め「ケアラズカフェ」を開催しています。

活動内容としては、①カフェ形式でコーヒーやお茶を飲みながら、日ごろの悩みを共有、相談できる場を持つたり、②リフレッシュのための外出イベント（銀杏狩り等）③また、家族介護教室として専門家をお招きしての講話等を毎月スケジュール分けして行っております。日頃、同じ悩みを持つ方同士なので、皆様安心して悩みお話ししていただいております。今後、介護に悩みを持ち、一人で抱え込んでいる方が一人でも多く心が救われるように、町内で発信していきたいと思っております。